

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。 Ez34:11-16
- *賛美 …………… 453番
- *交読文 …………… 9番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 107番
- 礼拝のための祈り ……… 申振淑 執事
- 賛美 …………… 191番
- 聖餐式 …………… 賛美 281番
- メッセージ …………… 迷子の羊を捜す主(ルカ 15 章 1-7 節)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 442番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 …………… 今週金曜も 13 時からゴスペルがあります。
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられる ように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

ヨシャパテの祈り (空欄に今、障害となっている事を入れて祈りましょう)

今、私に障害となっている_____をご覧ください。この_____は、イエスを主とした私に、侵入する事を、あなたがお許しにならなかった事です。ご覧ください。_____が私にしようとしていることを。_____は、あなたが私に得させてくださった地から、私を追い払おうとして来ました。私たちの神よ。あなたはそれを裁いてくださらないのですか。私に立ち向かって来たこの_____に当たる力は、私にはありません。私としては、どうすればよいかわかりません。ただ、あなたに私の目を注ぐのみです。」(2歴代20:10-12)

あなたが私の代わりに_____と戦って下さる事を、私の主・イエスキリストの名によって宣言します！ アーメン！

イエス様は、群集の頂点で安穩としているお方ではなく、むしろ、迷っている人や弱っている人、見捨てられている人々を探し訪ね、声をかけ、悔い改めに導き、天の王国へと連れ戻して下さるお方である。パリサイ派や律法学者達がイエス様に、「罪人たちを迎えて、食事まで一緒にしている」と、なじった時語られたのは、見失った羊の譬えと無くした銀貨の譬え、そして、放蕩息子の譬えだった。この3つの譬えを通して、御子キリストも聖霊も御父も、失われた者を探し、悔い改める者を喜ぶ事を、語られた。今回は、羊飼いと見失った羊の譬えを見ていきたい。(ルカ 15 章 1-7 節)

譬えの中では当然、主が羊飼いであり、私達はその羊である。(詩篇 23 篇、100 篇)
 「あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原(原意:荒野)に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し回らないだろうか。」(ルカ 15:4)
 羊は近視眼で迷子になりやすく、草を食べるのに夢中になって、気がついたらどこかへ行ってしまうといった、という事は良くありがちで、そして、迷い出た羊は、大変危険な状態に陥る。羊は、臆病で弱い。攻撃する角や牙は無いし、身を守る甲羅も、俊敏な足も無い。群れにくっついて行動するしかなく、一度群れから離れてしまうと自力で元の所に戻ってくる事はできない。もし羊を一頭だけを群れから離すと、パニック状態になってしまい、捕まえるのも難しくなるため、「一頭の羊を捕まえるよりも、百頭の羊を捕まえるほうがたやすい」と言われているそうである。主は私達をよく羊にたとえているが、確かに私達は近視眼で、主の御元を離れては好き勝手な方向へ行き、迷子になってはパニックになって、ますます危ない方向へと暴走してしまう事は、ありがちな事だ。

ヨハネ 10 章を見ると、良き羊飼いなるイエス様と、私達・羊との関係が、詳しく書いてある。(ヨハ 10:1-6)
 羊飼いは自分の羊の名を呼んで連れ出して先頭を歩き、羊は羊飼いの声を聞き分け、ついて行く。この時に羊が迷子になるとしたら、先頭を歩く羊飼いに従わない、あるいは、羊飼いの声を聞いても、名前を呼ばれても、ついて行かない場合である。
 また、羊の囲いは、石垣の上にイバラを載せ、有刺鉄線のように外部の侵入や脱走を防ぎ、羊飼いはその囲いの中に羊を入れ、羊飼いは入口の所で寝ていた。だから囲いから迷い出るとしたら、茨の囲いを強行突破するか、門にいる羊飼いを越えて行くしか無い。
 私達は時に、イバラの囲いを窮屈に思っ強行突破したくなったり、主に先んじたり、時には主を飛び越えて行ってしまふかもしれないが、主の囲いの外は、命がけで守ってくれる羊飼いはおらず、牧草もいものも見出せない。(ヨハネ 10:7-11)
 主が私達の牧者である時、私たちは緑の牧場に導かれ、憩いの水辺に連れられ、死の陰の谷も恐れなく導かれ、敵の前で宴を用意され、杯は溢れ、慈しみと恵みが追ってくる事が、約束されている。(詩篇 23)

主は、迷い出た一匹を見つけ出すまで捜して下さるが、99匹を野原(荒野)に残して行かれる。羊 99 匹を荒野に残していくのは、危険な気もするが、荒野といえば、悔い改めのバプテスマを受ける所(マタイ 3:1-3)であり、悔い改めた人は、「悔い改める必要のない正しい人」(ルカ 15:7)なのだ。あるいは、この話は、自分を義としているパリサイ人達に語っているため、「自分を悔い改める必要の無い義人だと自認するような者は、荒野に放置して、良き羊飼いであるわたしは、失われた羊を探しに行く」と、皮肉も言っているのかもしれない。

この譬えの主人公は、迷子になった哀れな羊ではなく、喜んで下さる主であり、罪人が悔い改めたのなら、天で大きな喜びが湧き起こる事が、譬えの趣旨である。失われた羊を見つけた時、羊飼いは大喜びで、肩にかついで、しかも友達や近所の人達をわざわざ呼んで、と、大げさな気がするかもしれないが、それほど、私達・羊を気にかけて、愛し、高らかに喜んで下さるのだ。(ゼパニヤ 3:17)
 まことの羊飼いなる主、イエス様の名前によって、祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝
 1部礼拝(韓国語通訳あり) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝 14:00
 聖書勉強会 15:00

日々の集会
 月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～
 水曜集会
 1部 13:00～
 2部 19:30～
 金曜徹夜祈祷会 21:00～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
 毎日携帯にお届けします。
 左記コードを読み込み、
 空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト